

高次脳機能障害に対する リハビリテーションと地域連携

高次脳機能障害は、病気や事故などによって脳に損傷を受け、その後遺症として現れます。外見上からはわかりにくいいため、周囲からの理解を得られずに、ご本人、ご家族とも孤立してしまうことが少なくありません。また、時間をかけて徐々に回復していくため、リハビリテーションと周囲の理解、そして多くの支援が必要です。支援者として、どのように地域生活を支えていけばよいのか、一緒に学んでいきましょう。当事者、ご家族の皆さまもぜひご参加ください。

東京慈恵会医科大学西部医療センター
リハビリテーション科 診療部長代行
きのした しょうじ

講師

木下 翔司 先生

日時

令和8年7月15日（水）

18時00分～20時00分

場所

前原暫定集会施設 A 会議室

（住所：小金井市前原町 3-33-27）

定員

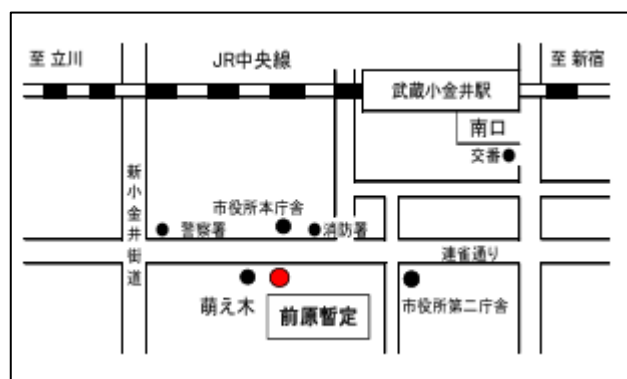
50名（申込順）

申込

裏面の必要事項をご記入の上、**FAX、メール**または**電話**にてお申込みください。

【プログラム】

- 18:00-18:05 開会の挨拶
- 18:05-19:35 講演
- 19:35-19:40 休憩
- 19:40-20:00 質疑応答
閉会



申込み期間 6月2日（火）～7月10日（金）まで



参加申込書

7月15日（水） 高次脳機能障害講演会

宛先：小金井市障害者地域自立生活支援センター

FAX：042（383）8488

☆以下の必要事項をご記入の上、お申し込みください。

① ふりがな 氏 名	② お立場 (当事者・家族・関係者) 特別な配慮(要・不要) 配慮内容： []	③ 勤務先・所属 職種：
④ 電話番号		
⑤ 当日、質問されたい事などありましたら、ご記入ください。		

① ふりがな 氏 名	② お立場 (当事者・家族・関係者) 特別な配慮(要・不要) 配慮内容： []	③ 勤務先・所属 職種：
④ 電話番号		
⑤ 当日、質問されたい事などありましたら、ご記入ください。		

※個人情報 は 慎重に 管理し、本講演会の参加管理のために使用いたします。

※FAXは受領をもって受付完了となります。

※定員を超えた場合のみ、ご連絡いたします。